

生徒・保護者各位

岡山県立鳥城高等学校長

教育活動のための各種クラウドサービス利用及び個人情報の取扱いについて

保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に対し、御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、本校では個別最適な学びや協働的な学びの一体的充実を図るため、1人1台端末を活用した教育活動を推進しており、1人1台端末の活用と連動した、各種学習用ソフトウェアや各種クラウドサービス（以下「学習用ソフトウェア等」という。）を利用しております。

本校では、これらの学習用ソフトウェア等を利用するにあたり、「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）をはじめ、その他関連法令等に基づき、教育活動において利用する児童生徒の個人情報を下記のとおり適切に取り扱います。

今後も安心・安全に配慮しながら、教育活動の更なる充実に努めて参りますので、御理解と御協力をお願いします。

記

1 利用目的

教育活動において、児童生徒一人一人の力を最大限引き出すための支援や適切な学習活動等を行うため。

2 利用する学習用ソフトウェア等

- ・STANDBY（スタンドバイ）
- ・校支援（両備システムズ）
- ・ハイスクールオンライン（ベネッセコーポレーション）
- ・マナビジョン（ベネッセコーポレーション）
- ・compass（ベネッセコーポレーション）
- ・ファインシステム（ベネッセコーポレーション）
- ・Canva（Canva）

3 取扱う主な個人情報

- ・基本情報（学校名、氏名、学年、組、出席番号）
- ・ログイン情報（ID・パスワード等）
- ・学習記録（成果物、学習情報、アンケートの回答 等）
- ・コミュニケーションのためのコメント・利用履歴 等

4 データの収集方法

児童生徒本人が成果物を提出したり、コメントを記入したり、端末を操作したりすることにより収集する。

5 第三者提供の有無

大学・研究機関等を含む第三者への提供はしない。

6 保存期間

各種サービスのアカウントとそれに付随するデータは、卒業や転学、退学等により岡山県立学校の児童生徒でなくなった場合に速やかに削除する。